

# 会議結果報告書

令和5年10月27日

会議の名称	第4回志木地区児童センター整備基本計画検討委員会
開催日時	令和5年9月28日（木）午後6時30分～午後7時50分
開催場所	志木市役所 3階 大会議室3-3
出席委員	垣野委員長、鈴木委員、津田委員、大熊委員、竹前委員、川村委員、松澤委員 (計7人)
欠席委員	佐藤委員 (計1人)
説明員職氏名	平間子ども支援課主査 (計1人)
議事概要	1. 開会 2. 第3回検討委員会議事概要の確認 3. 議題 ・志木地区児童センター整備基本計画検討結果報告書（案）について 4. その他 5. 閉会
結果	審議内容の記録のとおり
事務局職員	近藤子ども・健康部長、飯田子ども支援課長、清水子ども支援課副課長、平間子ども支援課主査、松永子ども支援課主任

## 審 議 内 容 の 記 録

会議の開始前に会議の公開及び傍聴の有無について確認を行った。  
→傍聴希望者あり 1名

### 1. 開会

垣野委員長より開会を告げる。

### 2. 第3回検討委員会議事概要の確認

質疑なし。

### 3. 議題

・志木地区児童センター整備基本計画検討結果報告書（案）について  
事務局より、概要を説明した後、「施設整備の意義」、「各機能の整備方針」「基本理念」について、検討を行った。

#### 【質疑】

（「施設整備の意義」について）

委員長：前回の検討委員会での意見を踏まえ、全般的な意義として、「ふらっと気軽に立ち寄れる場所」が追加された。この件について意見等はあるか。

委員：「ふらっと」という表現に加え「誰でも」を加えたらどうか。

委員長：「誰でもふらっと立ち寄れる場所」とする。

（「各機能の整備方針」について）

委員長：前回実施したワークショップでの意見が各機能の整備方針として示された。この件について意見等はあるか。

委員長：今後、設計段階で検討する事項もあることから、詳細に記載すると設計の自由度が狭まるので、示された程度の内容でよいと感じるかどうか。

委員：近隣施設との連携について表現をわかりやすくした方がよい。常にボール遊びができると思われてしまうのではないか。

委員長：面積的にボール遊びなどのスペースを確保することは難しいので、近隣の公共施設にその役割を担っていただく方針である。

委員：施設の入り口はどこになるのか。

事務局：これから設計を行うので、現時点では決まっていない。

委員：整備計画地（予定）と示されている図について、北側に道路があるので、図に追加してほしい。

委員長：児童センター機能の「その他」に関する記載の修正と整備計画地（予定）の図に北側の道路を追加する。

（「基本理念」について）

委員長：キーワードや修正案などを意見はあるか。

委員：「多世代との交流」や「地域とのつながり」という表現を追加してはどうか。

委員：「保護者同士のコミュニケーション」という表現も入れてみてはどうか。

委員：基本的な考え方についても、中高生のみならず、子育て支援にも焦点を当てるため、保護者の相互のコミュニケーションという文言を入れてみてはどうか。

委員：「多世代交流」という表現は固いので、「人とのつながり」など柔らかい表現の方がよいと思う。

委員：近隣の公共施設に担ってもらえる機能が多くなればなるほど、既存の児童センターと同じような施設になってしまうのではないか。

委員：施設を整備して終わりではなく、利用する子どもたちがアップデートできるような施設になってほしい。

委員長：今後の設計や運営事業者を選定する段階において、本報告書に記載されていない自由な発想が入ることを期待する。

委員長：皆様からいただいた意見を整理し、次回の検討委員会で基本理念をお示しする。

#### **4. その他**

次回の会議は、10月27日（金）18時30分からを予定している。

#### **5. 閉会**

垣野委員長が閉会を告げる。